

真岡市議会議員

お世話になります!

中村かずひこ通信

vol.4

【発行元】中村かずひこ未来をつくる会 〒321-4362 真岡市熊倉町3423-4 Tel. 0285-82-6285
ホームページ <http://www.i-berry.ne.jp/~tonpei> e-mail tonpei@i-berry.ne.jp



中村、4回目の登壇! 2月定例議会

真岡市議会の「2月定例議会」が2月23日(月)～3月18日(木)の期間で開催されました。中村は、質疑・一般質問の2日目にあたる3月4日(木)に登壇し、

1. 教育の現場における諸問題について
2. 若者の雇用確保について
3. 公共工事等の見直しについて
4. 市町合併に向けた今後の取り組みについて

の計4件について一般質問を行い、論戦を展開しました。

(中面に関連記事)

平成16年度 予算特別委員会

また中村は、3月16日(火)に開催された「平成16年度予算特別委員会」でも質疑を行い、執行部の考えを質しました。

1. 「自治会活動費」について
2. 「総合地域づくり事業費」について
3. 「人材育成費」について
4. 「職員互助会補助金、貸付金」について
5. 「行政評価システム」について
6. 「防犯活動費(防犯灯の設置)」について
7. 「ごみ減量化推進事業費」について
8. 「海の家利用助成費」について
9. 「真岡コンピュータ・カレッジ運営費」について
10. 「もわか木綿ふるさと踊り」について

中村が行った
質疑の主な内容



※なお、平成16年度予算については裏面にて掲載しています。

市民と市政のかけ橋になりたい!

☆お気軽にお声をかけて下さい。

お友達との井戸端会議、勉強会等。2～3人でも結構です。どこへでも伺いいたします。

☆あなたのアイデアを市政にいかしたい!

お気づきの点がございましたら、どんなささいなことでも結構です。ぜひご意見を!

(中村宅) TEL.82-6285
e-mail tonpei@i-berry.ne.jp

第1回 みんなの夢をカタチに… 市政報告会を開催!!

1月23日(金)より7時から、大谷公民館にて「第1回中村かずひこ市政報告会」を開催しました。当日は厳しい寒さにも関わらず、30名の方々が参加され、3時間に及ぶ熱心な意見交換が行われました。

参加者からは特に「市町合併」に関する質問が相次ぎました。



皆様にはお寒い中、ご参加いただきまして本当にありがとうございました。今後も、こうした催しを企画していきたいと考えております。(中村)

どうなる、市町合併 芳賀地区合併協議会がスタート

【これまでの流れ】

今年の1月1日に、真岡市は二宮町、益子町、茂木町、市貝町と芳賀地区合併協議会を設立しました。現在41名の委員によって2回ずつ、5市町の持ち回りで会議が進められています。

これまで7回行われた会議では、①1市4町の対等合併とする②合併の期日は来年10月1日を目標とする(「合併特例法の改正内容により柔軟に対応する」というただし書き付き)③合併後も、現在の各庁舎は「支所」として活用することなどが同意されました。

しかし、市役所の本部機能をどこに置くかについては、「国県の出先機関が集中する真岡市」と「地理的に中心の益子町」で意見が分かれています。

また、新市の名称についても一般公募をすることで同意されたものの、現在使用している名称(例えば「真岡」など)を認めるか否について各委員に考えの違いが見られ、今後の対応が注目されるところで。



合併協議会の開催予定

(4月～7月)

4月21日(水)	午後2時	JA益子支所
5月12日(水)	午後2時	茂木町民センター
5月26日(水)	午後2時	市貝町民ホール
6月 9日(水)	午後2時	(真岡市)
6月23日(水)	午後2時	(二宮町)
7月 7日(水)	午後2時	(益子町)
7月21日(水)	午後2時	(茂木町)

※なお協議会は来年2月まで行われる予定です。

「見逃した!」という方に

バックナンバーをお送りします

これまで『未来を作る会』では、毎回定例議会終了時に、「中村かずひこ通信」を発行して来ましたが、1～3号までを見逃された方は、お気軽にご連絡下さい。

こちらからお送りさせていただきます。

(連絡先) TEL.82-6285



中村かずひと議会レポート



質問:中村かずひと

2月定例議会

答弁: 福田 武集 市長
沼生 圭市 教育長

教育の現場における諸問題 について



質問 全国的に小中学生の基礎学力低下が叫ばれている中、本市においても、「かけ算九九が小学校卒業時までにマスター出来ない児童が少なくない」という声を聞く。教育委員会では、小中学生の基礎学力低下の実態をどこまで把握しているか。また、今後の対策は。

答弁 市内の全小学校で、かけ算九九の習得状況を調査したところ、習得出来ていないのは、小学2年生で全体の5.8%、小学3年生で4.1%となっている。今後とも、児童生徒に応じて
①低学年での基礎学力の繰り返し指導 ②家庭学習の習慣を確立するよう家庭に協力を要請 ③複数担任制のための非常勤講師配置など、きめ細やかな指導の充実を図りたい。

質問 昨年12月、京都府宇治市の小学校で、刃物を持った侵入者に児童がケガを負わされる事件が発生したが、教育委員会はこの事件についてどのような認識を持っているか。また、市内各校の安全対策を再度見直す必要性はないか。

答弁 たとえ学校に防犯整備を整えても、今回の事件のように、容易に校内へ侵入されてしまうことがあり、施設設備での対応には限界がある。むしろ、常日頃から地域の人々に学校を開くことにより、学校と保護者や地域の信頼関係を結び、連携協力し合える体制を作ることが大切だと考える。

若者の雇用確保 について



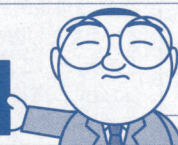
質問 真岡出身の若者が、就職時に地元を離れるケースが、近年多くなってきた(コンピュータ・カレッジ就職状況などによる)。若者が魅力を感じる雇用の場を創出することは、大きな課題だと考える。インターチェンジ周辺に計画されている第5工業団地は、どのようなビジョンの下で誘致・整備を行うつもりなのか。また、6月議会で答弁した、『ベンチャー企業の各種支援制度の利用促進、周知等』を、市では具体的にどのような施策として盛り込んでいくつもりか。

答弁 第5工業団地の誘致にあたっては、インターチェンジ周辺地区にふさわしい企業を誘致するための『第5工業団地企業誘致計画』を策定する中で、若者に限定することなく、働く意欲のある老若男女の雇用に配慮した、魅力ある企業の誘致に努めたい。また、ベンチャー企業への支援制度の利用促進、周知については、県などと連携を図りながら、各種パンフレットの活用等、積極的にPRをしていく。

質問 地元で育ち、地元を愛する若者が、どれだけ地元で定着するかは、今後の自治体活性化を語る上で、最も重要な指標の1つであると考え。動向把握のためにも、中学校の卒業生名簿などを活用して、若者の「定着・Uターン率」(仮称)を市独自に調査することは出来ないか。

答弁 真岡で生まれ育った若者が、楽しく安心して暮らせる街として考え、定住・定着しているか、そのパーセンテージを把握することは、街づくりの重要な指標であると考え。今後、調査方法等について検討していきたい。

公共工事等の見直し について



質問 福田市長は就任以来、公共事業の入札制度を改革してきた(予定価格の事前公表、入札会場のTV中継など)。しかし本市の落札率は、毎年97%台と高い数字で推移している。先進地を参考にして、入札制度をより見直す必要があるのではないか。

答弁 真岡市の平成13、14年度の予定価格に対する落札率は、97%台で推移しているが、設計額に対しては、平均87%で契約している。制度の見直しについては当分行う考えはない。今後も、地方自治法を遵守しながら、公平性、競争性を図っていきたい。

質問 毎年、年度末になると『国や自治体では予算を消化するため、無駄な公共工事を行っている』という話題が各方面から出て来るが、本市の実態はどうなっているか。また、そうした話題が出て来ることの原因は、一体どこにあると執行部では

答弁 真岡市で発注する工事は、4半期ごとの計画に基づいて適正に行われているものと認識している。『無駄だ』というイメージを市民に持たれる要因は、市街地の工事は道路を掘削するものが殆どであり、1度施工した場所を再び、舗装復旧工事や関連する工事が繰り返されるために生まれるものと考え。手順の見直しに加えて、PRに力を入れることで、イメージの払拭に努めたい。

市町合併に向けた今後の取り組みについて



質問 市町合併により、行財政のスリム化や人件費の抑制が期待されるが、職員の給与に格差が見られる芳賀地域では、その効果は大変疑問である。1市4町で合併し、現在と同様の事務事業を行う場合、職員の余剰人員はどの位出るのが、試算は出ているか。また、**職員対象の勤奨制度を今後実施する考えはあるのか。**

答弁 合併後どの程度、職員の余剰人員が出るかについては、現在、事務事業の一元化のための調整作業をはじめたばかりであり、試算にはいたっていない。定員管理や勤奨制度の導入については、**今後、(合併協議会の)分科会や幹事会等で十分検討されるもの**と考える。

質問 真岡市からは現在、市長、助役を含め8名の方が『**芳賀地区合併協議会**』に委員として出席している。しかし、各委員がどのような人物で、合併に対してどのような考えを持っているのか、市民には知らされていない。あくまでも本市の代表として法定協議会に出席している以上、**顔写真やプロフィール、合併に対する考え方について、市広報等を通じて知らせるべき**と考えるが。

答弁 紙面の制約があり、**顔写真やプロフィール等は掲載していない**が、協議会委員の名前については「広報もおかり2月号」等で紹介したところである。**今後も、合併協議会での協議内容、決定事項等を毎月お知らせしていきたい。**

質問 合併後の新しい市は、行政と住民の距離が今まで以上に来るため、住民が主体的となって考え、行動する、本当の意味で住民参加型社会をつくる必要がある。しかし、その第一歩である新しい市の成立に、住民の声を制限して調査をしている現状には矛盾を感じる。『**新市建設計画**』が出来上がった時点で、**住民投票もしくはアンケートで、住民に意向を問う考えはないか。**平成13年から現在までに、全国では112の市町村が住民投票を行ったそうだが。

答弁 2月に新市建設計画のための住民アンケートが終了したので、その結果を踏まえて(計画の)素案づくりに取り組んでいく。**9月頃には各地域で懇談会を開催し、市民から多くの意見を聞いていく考えだ。**最終的な合併是非については、新市のまちづくりや財政計画などが明らかになった段階で、議会と十分な協議を重ね、判断をしていきたい。

再質問



若者の雇用確保について

質問 『**第5工業団地企業誘致計画**』は、大体いつ頃までにまとめるつもりでいるのか。

答弁 完全に用地の整備が終わる前、出来れば**平成18年度までには取りまとめたい**と考えている。

公共工事等の見直しについて

質問 平成14年度における**落札率**を県内12市で比較すると、**真岡市の97.95%は最も高い数字**だが、これについて執行部は課題として考えているか。

答弁 落札率では高いように見られるが、**設計額で比較すれば、真岡は最も安い市の1つではないか**と認識している。今後は比較を設計額で出すよう、県にも要請していくつもりである。

質問 公共工事があらぬ風評にさらされることなく、正当な評価を与えられるようにするのは、行政の当然の務めだと考える。**市広報等で現状や仕組みについて、市民に分かりやすく伝えるべきではないか。**

答弁 年度末中に様々な手段を活用して、**公共工事の現状、仕組みについてお知らせする**ようにしたい。

市町合併に向けた今後の取り組みについて

質問 協議会委員のプロフィール紹介について、「紙面の制約…」と言うが、本来は**最優先に掲載すべきものではないか。**

答弁 協議会委員のうち、学識経験者の代表3名は、商工農や性別のバランスを考えて選んだ方々である。**顔写真、プロフィール等については、市広報等の紙面をやりくりして掲載しよう**と思う。

質問 9月に各地域で懇談会が行われた時、**合併に反対もしくは疑問の声が参加者から多く出た場合、執行部は**どういう対応を取るつもりか。

答弁 反対の声が多かった場合は、**(合併を)やめることを含めて検討することになる**だろう。しかし、最終的には議会と相談して判断するのが筋である。

再々質問



市町合併に向けた今後の取り組みについて

質問 懇談会の意見がその後の参考になるというが、やはり**課題の重要性を考えれば、全体の意向把握が必要ではないだろうか。**周辺自治体を見ると、茂木町と市貝町で全有権者を対象に、合併のあり方を問うアンケートが実施されている。また市レベルでも、真岡市より人口が多い栃木市で全戸対象のアンケートを予定していると聞いている。**真岡市でも5年に1度、国勢調査は実施しているのだから、決して不可能ではないと考えるが。**

答弁 調査を終えたばかりの、『新市建設計画のための住民アンケート』のサンプル数(1市4町で1万人)が少ないと言いたいのだろうが、これは合併協議会で決定されたことである。当然、アンケートに回答には『反対』という意思表示もあるが、その点については、今後結果がまとまり次第報告していく。また重ねて言うが、**合併について最終的には、議会と相談して判断するのが筋だと考える。**

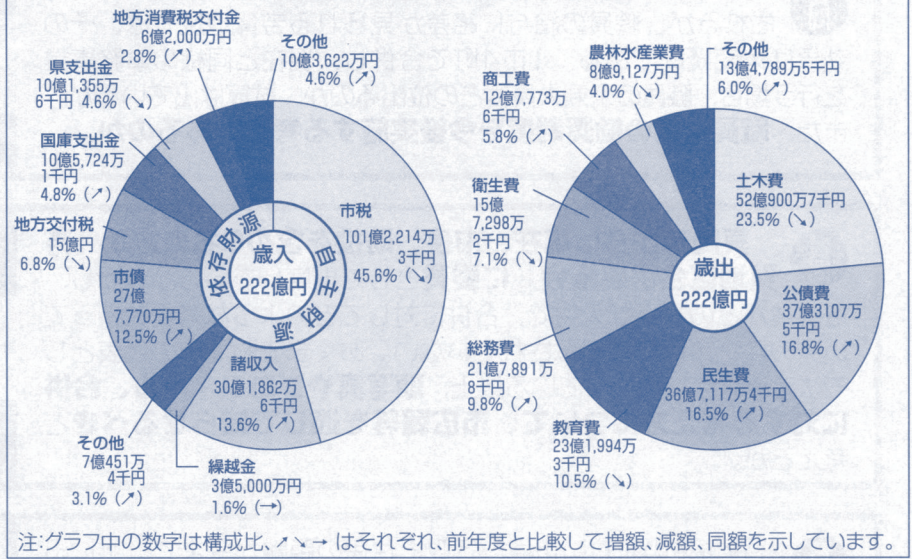
真岡市 平成16年度予算が決まる

総額は**431億1,394万4千円**(前年比 2億9,754万3千円増)

平成16年度 会計別予算額

会計名	当初予算額
一般会計	222億円
特別会計	
国民健康保険	52億9,402万7千円
老人保健	40億2,391万3千円
介護保険	22億202万8千円
工業団地造成事業	26億5,964万7千円
インターチェンジ周辺開発事業	22億2,347万2千円
公共下水道事業	21億5,191万6千円
農業集落排水事業	3億646万9千円
真岡鐵道経営対策事業基金	6,840万6千円
計	189億2,987万8千円
水道事業会計	19億8,406万6千円
合計	431億1,394万4千円

一般会計(222億円の内訳)



How much? 真岡市の市債償還予定額 (今後、市が返さなくてはならない借金)

一般・特別・水道事業会計+利子含む 総額 **636億6,557万8千円** (平成14年度末現在)

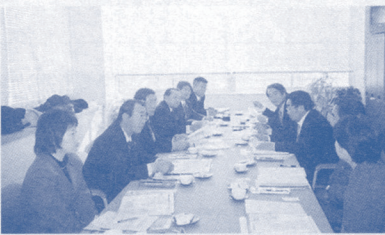


会派視察研修&個人視察

1月から2月にかけて会派視察研修と個人視察を1回ずつ実施しました。なお、2つの視察は「政務調査費」(公費)でまかなわれています。

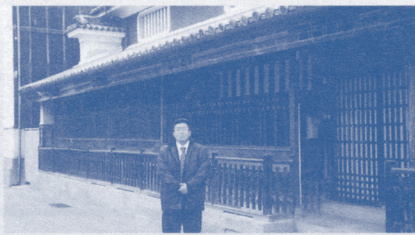
1. 会派視察研修 (1月26日~28日)

視察地: 香川県東かがわ市・徳島県脇町
目的: 市町合併について・中心市街地の活性化について



東かがわ市にて

同市は昨年4月に3つの町が合併して誕生した。議員の『在任特例』について住民投票に至ったことは有名。職員給与や公共料金についての具体的な課題も聞くことが出来、今後の参考になった。



脇町にて

かつて防火壁として役割を果たした「うだつ」の残る建物の保存・修復に取り組み、昔ながらの町並みが整備された。人口二万人弱の小さな町が観光地として変貌しつつある。

2. 個人視察 (2月8日~9日)

視察地: 福岡県福岡市 目的: 政治倫理条例について



福岡市にて

今、真岡市でも制定に向けて議論が進む「政治倫理条例」。福岡県内の自治体(75%が制定)で条例づくりに関わったお2人から、先進事例や現状について4時間半にわたってお話を聞いた。

<お話を聞いた方々>



九州大学
名誉教授
斎藤文男氏



政倫九州ネット
ワーク事務局長
糸山正義氏

なお、視察の詳しい所見については、中村のホームページにて4月下旬掲載予定です。

平成15年度、中村は『政務調査費』を以下のような目的で使いました。

議員1人当たりの 政務調査費 330,000円	①10月:会派視察(福岡・大分) 108,700円 ※「中村かずびこ通信3号」にて報告 ②1月:会派視察(香川・徳島) 97,231円 ③2月:個人視察 84,240円	=	残金 39,829円 残金は市に返却されます。	※使途の内訳は主に交通費、宿泊費です。 ※当然のことですが視察中の飲食代はすべて議員の自己負担です。
--------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------	---	-----------------------------------	-------------------------------------------------------



中村かずびこ活動日誌



- | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> 1/6 『熊倉福寿会』1月定例会に出席
賀詞交歓会に出席 10 真岡市消防団出初式に出席
大谷地区どんど焼き 11 成人式に出席 14 政治倫理条例検討委員会 15 芳賀地区合併協議会を傍聴 19 市役所各課へ陳情 20 栃木県市議会議長会主催 新任議員研修会(於:佐野市) 23 第1回市政報告会(於:大谷公民館) 25 根本地区『新人議員との懇談会』に出席 26~28 会派研修視察(香川県東かがわ市、徳島県脇町) 2/2 国民健康保険運営協議会 4 真岡中学校立志式に出席 6 商店会連合会研修に参加(於:真岡市情報センター)
※中心市街地活性化について講師を務める 8~9 個人視察(於:福岡県福岡市)
※政治倫理条例の問題について斎藤文男九州大学名誉教授などと面会 | <ul style="list-style-type: none"> 10 芳賀地区合併協議会を傍聴 12 議員協議会 14 早大大学院生より取材
※選挙のあり方について取材を受ける 16 『NPO・ボランティア理解促進講座』の打ち合わせ 17 教育委員会を傍聴
国民健康保険運営協議会研修(於:宇都宮市) 23 2月定例議会開会 24 真岡コンピュータ・カレッジを個人視察 25 一般質問の通告書を提出
※その後、市の担当部署と内容のすり合わせ
会派勉強会※予算審議について 26 政治倫理条例検討委員会 28 台町敬老会に出席
『NPO・ボランティア理解促進講座』に出席 3/3 質疑・一般質問1日目 4 質疑・一般質問2日目 ※この日5人目として登壇 5 文教常任委員会 | <ul style="list-style-type: none"> 9 二宮町議会を傍聴※「一問一答方式」の議会運営を調査 11 真岡中学校卒業式に出席 12 予算審査特別委員会通告
※その後、担当部署と内容のすり合わせ 16 予算審査特別委員会にて質疑
議員協議会 18 2月定例議会閉会
議員協議会
消防緊急通信指令施設を視察 19 真岡西小学校卒業式に出席
『市民の会』定例会に出席 24 芳賀地区合併協議会を傍聴 27 真岡の自然観察会に参加 28 SL運行10周年記念イベントに参加
『市民企画セミナー』グループ発表会に出席
『西小学区 あいさつボランティア』の打ち合わせ
大谷地区『子供お囃子会』設立総会に出席 30 教育次長などと面会 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|